

日機輸通投第 146 号
平成 22 年 9 月 6 日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

ロシア経済セミナー

「経済危機後のロシア～日本企業はこの市場をどう位置づけるべきか～」

リーマン・ショックを契機とする世界経済危機の影響により、2009年のロシア経済はG20の中で最大のマイナス成長に陥り、高成長を続ける中国、インドとは対照的に、日本では「BRICsからRは抜け落ちた」とさえ言われました。しかし、日本企業が成長余力大きいロシア市場を自社のグローバル戦略から外してしまっているのでしょうか。

ロシア市場の有望性を長期的に捉える欧・米・韓（および一部日本）の企業は、これからのロシア市場の回復に向け、着々と布石を打っています。危機後のロシア消費動向はどう復活していくのか？インフラ開発・産業復興に日本企業の商機はあるのか？など、日本企業のグローバル戦略の中でロシアのあるべき位置づけについて、長年ロシア経済の調査研究に携わっている株式会社野村総合研究所モスクワ支店の支店長大橋巖様をモスクワよりお招きして、下記によりセミナーを開催いたします。

万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時： 平成22年10月1日（金）15：00～16：30
2. 場 所： 機械振興会館6階 6D-1、6D-2
東京都港区芝公園 3-5-8
会場案内図：<http://www.jspmi.or.jp/kaikan.htm>
3. テーマ： ロシア経済セミナー「経済危機後のロシア
～日本企業はこの市場をどう位置づけるべきか～」
4. 講 師： 株式会社野村総合研究所 モスクワ支店
支店長 大橋 巖 氏
5. 参加費： 無料

6. 申込み方法：

(1) セミナーに参加ご希望の方（組合員のみ対象です）は、9月28日（火）までに、当組合ホームページからお申し込み下さい。

（ <http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm> ）

なお、定員（70名）になり次第、申込みを締め切らせて頂きます。

(2) 受講券は発行致しません。セミナー当日は、受付にお名刺をご提出下さい。

7. キャンセル方法：

9月29（水）まで、下記連絡先までメール又は電話にてご連絡願います。

※ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

連絡先：

日本機械輸出組合 くらもと

通商・投資グループ 庫元

TEL 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455

<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>

以上